

□古事記学会50周年記念出版!!

古事記学会編

古事記研究文献目録

單行書篇 I
雑誌論文篇 I

古事記学会編

古事記研究文献目録

單行書篇 II
雑誌論文篇 II

大野晋・乙益重隆・小島憲之・倉野憲司・竹内理三各氏推薦の書!!

国書刊行会

A 総記

組見本（雑誌論文篇II）

① 記紀総論

- 11 古代日本の国見に関する一考察
10 ことばの呪性
9 古事記についての一問題
8 倭人雜考——記紀の「倭」を見なおそう
7 「記紀・万葉」に自然を読む
6 古代伝承における流水去來の想念
——流れくものと流れゆくものへの祈り——

12 『王権』と『異界』『記』『紀』の構造分析 ——辻・坂本両博士の所論にふれて——	人文地理 37-4 S 60・8
13 「ヤマト」と「オオヤマト」 ——辻・坂本両博士の所論にふれて——	史境（筑波大学） 11 S 60・11
14 古代天皇巡幸伝説考 ——上卷と中卷との構造的相同意識について——	古代探叢II（↓単） S 60・12
15 記紀の近飛鳥・遠飛鳥と大坂越え・龍田越え ——上巻と中巻との構造的相同意識について——	神道学出雲復刊 127 S 60・11
16 祭れる神と祭れぬ神——記紀祭祀関係記事の再検討 ——江戸川女子短期大学紀要創刊号 S 61・2	伊野部重一郎 西宮一民 黒崎輝人
17 『古事記』所載の神話と伝説 ——上巻と中巻との構造的相同意識について——	佐佐木 隆
18 古代日本人の自然観の憂困——サヤなる世界——	佐佐木 隆
19 常世の国 ——大穴牟遲神話と本牟智和氣伝説——	明治大学大学院紀要（文学篇） 23-4 S 61・2
20 『古事記』所載説話の分析（第七稿） ——大穴牟遲神話と本牟智和氣伝説——	阿蘇瑞枝
21 謎掛け型の難題——タブーと構成的定型 ——大穴牟遲神話と仁德伝説——	佐佐木 隆
22 『古事記』所載説話の分析（補稿第一） ——大穴牟遲神話と仁德伝説——	東洋 23-5 S 61・5
23 古代王権と芸能 ——大王による国土の統一——	廣川勝美
24 大王による国土の統一 ——大王による国土の統一——	佐佐木 隆

日本思想史研究会会報 4	青木 敦
井上 哲	井上 哲
山尾 幸久	山尾 幸久
内田 忠賢	内田 忠賢

日本思想史研究会会報 4	青木 敦
井上 哲	井上 哲
山尾 幸久	山尾 幸久
内田 忠賢	内田 忠賢

日本思想史研究会会報 4	青木 敦
井上 哲	井上 哲
山尾 幸久	山尾 幸久
内田 忠賢	内田 忠賢
24 大王による国土の統一 ——大王による国土の統一——	佐佐木 隆

日本思想史研究会会報 4	青木 敦
井上 哲	井上 哲
山尾 幸久	山尾 幸久
内田 忠賢	内田 忠賢
24 大王による国土の統一 ——大王による国土の統一——	佐佐木 隆

単行書篇 II

雑誌論文篇 II

古事記学会の会誌『古事記年報』は、創刊以来「研究年表」の項を立てて、古事記研究の単行書、雑誌・紀要の論文を博搜し目録化して連載してきた。

昭和五十八年に学会が創立三十周年を迎えたのを機に、その雑誌・紀要等の論文のみを取り上げて『古事記研究文献目録(雑誌論文篇)』を編纂・上梓し、大方の好評を博したのは、昭和六十一年八月のことであつた。

その目録の完成後、装いも同じくして、真福寺本以下の写本にまで筆を及ぼして、昭和六十三年までの「記・紀」その他の上代文献の研究書を総覽する『古事記研究文献目録(単行書篇)』を世に送つた。

今年平成十五年は、学会の五十周年記念の年に当たる。よつて五十周年を記念する学会の事業の一環として、先の『目録』の後を継いで平成元年一月以降平成十二年十二月までに刊行された単行書を総覽する本『目録』を江湖に送ることになった。記紀を中心として上代の歴史・文学の研究に携わる多くの人々が、本『目録』を座右に置かれて、それぞれの研究を推進する一助とされるならば、編集者として喜びこれに過ぎるものはない。

なお、本目録が成るに当たっては、前『目録』と同じく国立国会図書館・国文学研究資料館・國學院大學図書館のお陰を蒙り、校正には小林真美・倉住薰両君の助力を得た。明記して深甚の謝意を表する次第である。

平成十五年四月二十日

古事記学会は学会誌『古事記年報』を発行し、古事記研究の単行書、雑誌・紀要等の研究論文を「研究年表」の項に収めて、会員及び研究者・愛好者の便に供してきた。

昭和五八年は、時恰も昭和二十八年に発足した学会の三十周年に当たり、学会としては記念事業を興すことを計つて、前記した『年報』の「研究年表」のうち、雑誌・紀要等の論文題目を一書に纏めて使用に便ならしめることを企画した。

その作業は困難を極めたが、明治初年から昭和五十九年十二月までの雑誌論文を集成して、漸く昭和六十一年六月に、努力は『古事記研究文献目録(雑誌論文篇)』として結実した。編纂に携つた会員諸氏の労を多とするものであるが、幸にも本『目録』は斯界に好評をもつて迎えられた。

一方、学会誌の刊行はその間も絶えることなく、「研究年表」は引続き鈴木啓之・谷口雅博・富士原伸弘・松田信彦・大館真晴・千賀万左江氏らの尽力で、以前にもまして充実した目録として連載してきた。

学会は、今年平成十五年に創立五十周年を迎え、再びその記念事業の一環として『研究文献目録』の続篇の刊行が企画された。よつて前『目録』に纏められた年次、昭和六十一年一月以降平成十二年十二月に及ぶ「研究年表」の雑誌・紀要等の論文題目を、前『目録』同様に再編成し、ここにその成果を世に送る運びとなつた。

編纂に関与した会員諸氏と校正に助力を得た小林真美・倉住薰両君の労を謝すると共に今回もまた国立国会図書館・国文学研究資料館・國學院大學図書館のお陰を蒙つたことを明記して、感謝の意を表する次第である。本『目録』が多くの研究者諸氏の座右に置かれて、その研究の発展に大いに寄与することを期待して止まない。

古事記学会代表理事 菅野 雅雄

平成十五年四月二十日

古事記学会代表理事 菅野 雅雄

雑誌論文篇 I

単行書篇 I

▼明治初年から昭和63年までに国内で刊行された単行本・講座・叢書・記念論文集等に掲載された、古事記に関する諸論文、ならびに関連文献に関する研究論文名を収録。

〈関連文献〉

風土記、古語拾遺(抄)、枕詞・宣命、上宮聖徳法王帝説(抄)、先代旧事本紀、姓氏錄、靈異記、金石文・木簡、聖徳太子、続日本紀、外国文献

その他、語彙語法、政治社会、宗教民俗、地理考古、索引辞典類についての古事記に関する研究論文も収録。

▼明治初年から昭和59年までに国内で刊行された雑誌・紀要等に掲載された、古事記に関する研究論文、ならびに関連文献に関する研究論文名を収録。

〈関連文献〉

日本書紀、風土記、古語拾遺(抄)、高橋氏文(抄)、祝詞・宣命、住吉大社神代記(抄)、上富聖徳法王帝説(抄)、外国文献(抄)
その他、語彙語法、政治社会、宗教民俗、地理考古についての古事記に関する研究論文も収録。

雑誌論文篇 II

単行書篇 II

▼平成元年から平成12年までに国内で刊行された単行本・講座・叢書・記念論文集等に掲載された古事記に関する諸論文、ならびに関連文献に関する研究論文名を収録。

〈関連文献〉

風土記、古語拾遺(抄)、枕詞・宣命、上宮聖徳法王帝説(抄)、先代旧事本紀、姓氏錄、靈異記、金石文・木簡、聖徳太子、続日本紀、外国文献

その他、語彙語法、政治社会、宗教民俗、地理考古、索引辞典類についての古事記に関する研究論文も収録。

▼昭和60年から平成12年までに国内で刊行された雑誌・紀要等に掲載された古事記に関する研究論文、ならびに関連文献に関する研究論文名を収録。

〈関連文献〉

日本書紀、風土記、古語拾遺(抄)、高橋氏文(抄)、祝詞・宣命、住吉大社神代記(抄)、上富聖徳法王帝説(抄)、外国文献(抄)
その他、語彙語法、政治社会、宗教民俗、地理考古についての古事記に関する研究論文も収録。

単行書篇 I・II 収録内容

講座	②① F ④③②① E ②①	D ②① C ②	① B ④③②① A 凡
書名索引	例記総論	文学史	歌謡語彙・語法
執筆者名索引	(記紀歌謡を含む)	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
書名論文集	日本書紀	研究書	関連文献
辞典類	風土記	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
索引・辞典類	古語拾遺	研究書	研究書
地理考古	枕詞・宣言	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
宗教民俗	上宮聖徳法王帝説	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
政治社会	風土記	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
その他の	先代旧事本紀	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
金石文・木簡	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
靈異記	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
姓氏錄	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
外國文献	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
統日本紀	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
聖徳太子	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類
金石文・木簡	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類	テキスト・注釈書類

雑誌論文篇 I・II 収録内容

③②① F ⑧⑦⑥⑤④③②① E ⑧⑦⑥⑤④③②① D ⑧⑦⑥⑤④③②① C ②① B ⑥⑤④③②① A 凡
--

履中・反正・允恭天皇	仁徳天皇	下巻 総論 応仲哀天皇	上巻 総論 别天神	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	
総論	下巻	応仲哀天皇	中巻 総論 神武天皇	上巻 総論 天照大御神と須佐之男命	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法
下巻	仁徳天皇	崇神天皇	中巻 総論 綏靖天皇	上巻 総論 天照大御神五柱・神世七代	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法
仁徳天皇	成務天皇	成務天皇	中巻 総論 開化天皇	上巻 総論 別天神五柱・神世七代	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法
履中	反正	反正	中巻 総論 崇神天皇	上巻 総論 伊耶那岐命と伊耶那美命	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法
仁徳天皇	允恭天皇	允恭天皇	中巻 総論 神武天皇	上巻 総論 天照大御神五柱・神世七代	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法	研究法	研究史	書誌・研究史	総記	文学史	歌謡語彙・語法

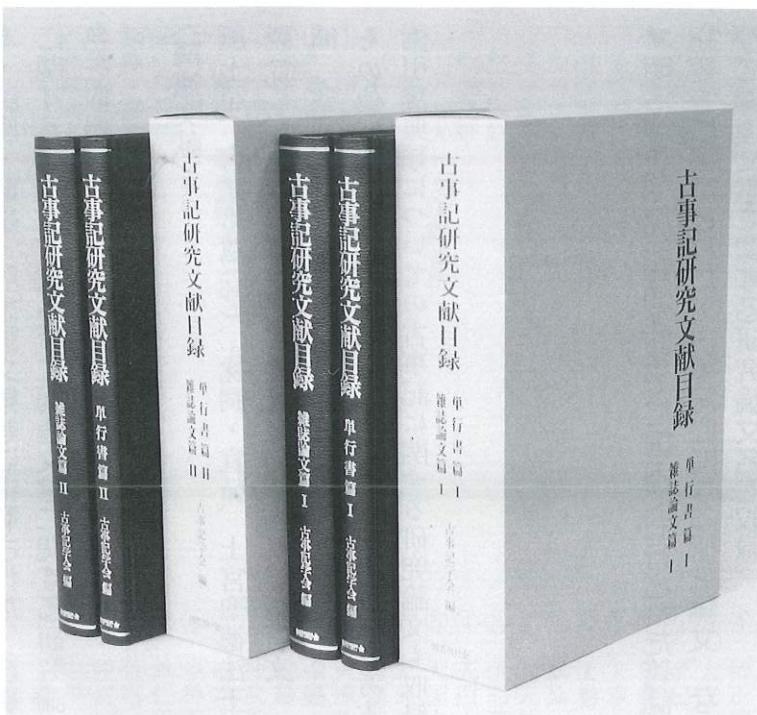
執筆者名索引	⑦⑥⑤④③②① H ⑨⑧⑦⑥⑤④③②① E ⑨⑧⑦⑥⑤④③②① D ⑨⑧⑦⑥⑤④③②① C ②① B ⑥⑤④③②① G ⑥⑤④
--------	---

執筆者名索引	外上宮聖徳法王帝説	古語拾遺	関連文献	持統天智明德極明古達閑体烈安繼武清安仁德神哀行崇神	用明	反正	神功	開化	諸本	研究史	書誌	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	武烈・推古天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇
執筆者名索引	高橋氏文	古語拾遺	関連文献	天智明德極明古達閑体烈安繼武清安仁德神哀行崇神	反正	神功	開化	諸本	研究史	書誌	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	武烈・推古天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	
執筆者名索引	祝詞・宣命	(抄)	関連文献	天智明德極明古達閑体烈安繼武清安仁德神哀行崇神	欽明	允恭	仁賢	仁賢	上	研究史	書誌	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	武烈・推古天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇
執筆者名索引	吉大社神代記	(抄)	関連文献	天智明德極明古達閑体烈安繼武清安仁德神哀行崇神	欽明	允恭	仁賢	仁賢	下	研究史	書誌	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	武烈・推古天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇
執筆者名索引	仲哀天皇	(抄)	関連文献	天智明德極明古達閑体烈安繼武清安仁德神哀行崇神	欽明	允恭	仁賢	仁賢	下	研究史	書誌	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	武烈・推古天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇	日本書紀	安康・雄略天皇	清寧・顕宗・仁賢天皇

○古事記研究文献目録

単行書篇 I
雑誌論文篇 I

単行書篇 II
雑誌論文篇 II



単行書篇 II・雑誌論文篇 II

本文	体裁
頁数	B5判上製函入
定価	8ホ2段組
定価	二二四頁・三六〇頁 (税込)

単行書篇 I・雑誌論文篇 I

本文	体裁
頁数	B5判上製函入
定価	三五〇頁・四五〇頁
定価	三六、〇〇〇円 (税込)

[発行所]

国書刊行会

〒174-1156 東京都板橋区志村1-13-15
TEL.03-5970-7421 FAX.03-5970-7427
<http://www.kokusho.co.jp>

【取扱い書店】 小社の書籍は注文制です。書店にお申し込み下さい。